

住職の写真日記より【令和3年12月】

令和3年も終わろうとしています。不思議と年末を感じない12月です。もう下旬なのにまだ年賀状も買っていません。いつもならせつせとやっているんですがね。これもコロナのせいなのでしょう。今年もゆかり通信にお付き合いいただきありがとうございました。



1日 手作りの臼です

檀家さんがBSの餅つきのために作って下さいました。ホントに上手に作るものですね。ナラの木だそうです。

2日 ミスプリント発見

写真提供は中村治郎さん、感謝です。7・8月の英語表記のミス。檀家さんに教えてもらうまで気づかず。

7日 坊守のご法話でした

年に一度のご法話、身近な話を中心に分かりやすく聴聞できました。参詣者には、手作りの栗ご飯を配布。



追悼 奥田正教君
令和3年10月27日往生 行年60歳



2021年「今年の漢字」

13日 伊達へお参りに

先月号に掲載した同級生住職の七七日前に。坊守さんに彼が写っていた写真をアルバムにして差し上げました。

14日 今年の漢字は「金」

とてもストレートなので、正直拍子抜けしてしまいました。まあオリンピッククイヤーでしたからね。



20日 人間ドックへ

2年ぶりでした。久々にバリウム飲んで、とても気持ち悪かったですが、一安心でした。診断結果は後日。



21日 悲しすぎる死

松田聖子さんの娘さん、札幌のホテルで転落死。まだ35歳、法名はついていないようですね。



22日 京都にも降雪

私の大学時代にも、5年間で数回ありましたが、交通は完全にマヒしていました。雪をかぶった銀閣寺はきれいです。



25日 コロナの飲み薬

今、流行しているオミクロンにも効果があり、重症化のリスクを下げるそうです。日本でも承認されましたね。

坊守の独り言

年末に札幌市内のお寺が運営している幼稚園に伺う機会がありました。お寺の仏教婦人会が創立60周年を記念して幼稚園に「阿弥陀様」をご寄贈されたということでお参りさせて頂きました。



幼稚園の子どもと一緒に過ごす「阿弥陀様」。子ども達は親しみをこめ阿弥陀様を「ののさま」と呼びます。その「ののさま」がすごく優しいお顔で。

あまりにも可愛いので携帯電話の待ち受け画面にした私。携帯電話を見るたびに「ののさま」登場。

日々の生活で「優しい心、温かな言葉」を忘れてしまう私ですのでもいつも一緒にいてもらいます。

今年もお付き合いよろしく願いいたします。